令和５年度　尾道市立久保中学校　研究構想図

学校教育目標

自ら学び，心豊かに，たくましく未来を切り拓く生徒の育成

めざす生徒像

- 自他を認め，大切にできる生徒
- 自ら学ぶ生徒
- 地域に誇りを持ち，貢献できる生徒

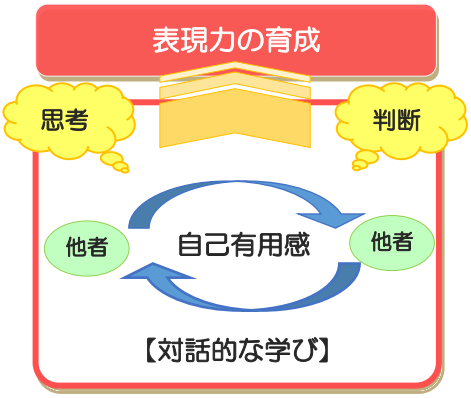
研究主題

自ら考え・判断し，自分の思いや考えをもって表現しようとする生徒の育成
～お互いを認め合える，対話的な学びを通して～

研究仮説

他者との協働的な学びの中で，お互いを認め合うことは，自己有用感の向上につながるであろう。

また，自分の意見や考え方をもち，教科の見方・考え方を働かせる「対話的な学び」の場面を設定し，生徒自らが思考・判断する活動を繰り返すことは，生徒の表現力の育成につながるだろう。



研究内容

■ 授業における共通指導「久保中授業スタイル」の統一

① 「めあて」に対して，自分の表現で行う「振り返り」

② 自分の意見や考えをもち，見方・考え方を働かせる「対話的な学び」の場面を設定。

③ 生徒の深い思考を促す「問い」の設定

④ 単元ゴールを意識した「逆向き設計」による授業づくり

■ 小中連携教育

① 単元の振り返り（before→now→after）

② 「ほめどころ」と「ほめの手立て」

基礎学力の定着

■ 久保検定（小テスト）と学力補充

■ ｅライブラリを活用した家庭学習